



ピーナスブリッジ



レストラン「トゥール・ドール」にて

神戸市灘区・谷眼科医院  
院長 <sup>たに</sup>谷 <sup>えみこ</sup>恵美子

# 六甲山系にミナトが美しく溶け合う街

大震災を乗り越え神戸港は「開港140周年」

## はじめに

本日は、わが街・神戸にようこそ！

案内人は、日本眼科学會雑誌の表紙でおなじみの(?)、神戸市の谷です。今日一日、ご一緒に神戸の見どころを散策いたしましょう。

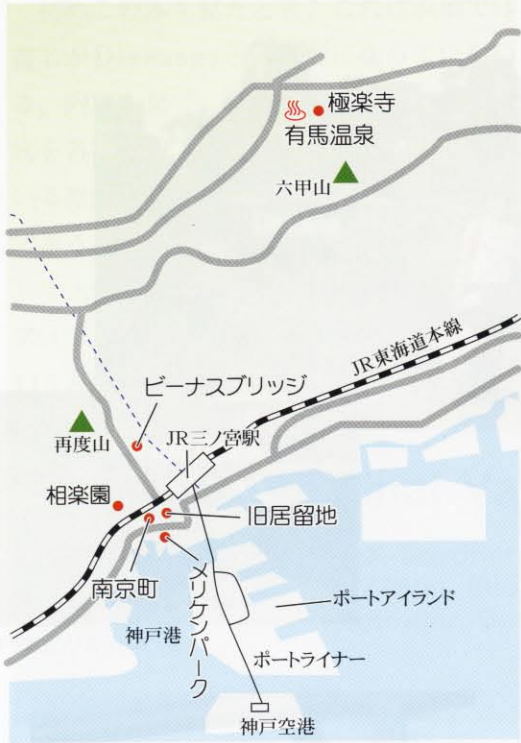
私の生まれ育った神戸市は、140年前に維新の激動の中で世界に門戸を開いた国際都市です。人口は約150万人、面積は552.8平方キロ。都市でありながら、標高931mの六甲山の自然にも恵まれた街です。

## 名湯・有馬温泉

まずは、「六甲山」を貫通する六甲トンネルを抜け、市街地からわずか20分のドライブで、日本書紀にも記述のある日本最古の温泉『有馬温泉』に到着です。奈良時代に行基が復興、発展させたとされる有馬温泉は、日本三古泉(白浜、有馬、道後)に数えられ、さらに日本三名泉(有馬、草津、下呂)にも挙げられています。

温泉街の入り口、太閤橋とねね橋にかかる「有馬川」は、河川敷もとてもきれいです。路地の坂を上がって行くと、「金の湯」が。含鉄ナトリウム塩化物強塩高温泉である金泉は、文字どおり特徴的な黄金色をした温泉です。無料の足湯につかると体も心もリラックス。さらに情緒ある古い街並みをぬって坂を上がって行くと、天神泉源、妬(うわなり)泉源を経て、炭酸泉源へ。天然のソーダ水がわき上がっており、口に含むとシュワッとラムネ味があります。名物の炭酸せんべいは、この泉源から発想されたのですね。

見晴らしの良い所に「温泉寺」と「極楽寺」があり、阪神・淡路大震災の時にそこで発掘された遺構を展示した「太閤の湯殿館」があります。有馬温泉では古くから「太閤さんの湯殿がある」との言い伝えがありました。震災で壊れた極楽寺庫裏下から、秀吉が造らせた「湯山御殿」の遺構が400年の時を経て発見されたのです。歴史の移り変わりは非情で、壮大な湯殿は家康によって壊され、その上に極楽寺が築かれました。発掘された遺構は当時のままに床下に保存、展示され、資料館内



有馬温泉「金の湯」



有馬川河川敷



「湯山御殿」の遺構



極楽寺



足湯でリラックス

で見ることができません。  
坂道を下りると、「銀の湯」が。こちらは二酸化炭素泉(炭酸泉)で色は無色透明です。金の湯、銀の湯は日帰りで利用できる公共の外湯で、気軽に寄ることができ、常連さんや観光客でにぎわっています。

**思い出のビーナスブリッジ**

有馬温泉をあとにして、車は阪神高速北神戸線を駆けて新神戸トンネルを抜け、「再度山」へ。  
山頂へ向かうドライブウエーの途中にある「ビーナスブリッジ」は、神戸の街並みを一望できる私のお気に入りの場所です。神戸ハーバーランドやメリケンパークを望み、眼下には、母校の神戸大学医学部附属病院が見えます。学生時代、硬式テニス部のトレーニングで大学からビーナスブリッジまで走らされたつらい思い出も、今では懐かしくよみがえってきます。横にあるフランス料理のレストラン「トゥール・ドール」では、食事を頂きながら港や海や街の眺望をゆっくり楽しめます。

再度山ドライブウエーを下り、諏訪山公園を南下すると、兵庫県庁の山側に「相楽園」があります。ここは神戸市の都市公園のうち、唯一の日本式庭園で、元神戸市長の小寺謙吉氏のお父様が明治期に造ったものです。1941年に神戸市へ譲渡されました。春はつつじ、秋は菊花展で華やきます。小寺謙吉氏が使用したレンガ造りの厩舎は重要文化財となっています。庭園では、神戸高校卒業時に卒業アルバム用のグループ写真を写してもらいました。

**潮風を感じて**

さて、いよいよみなと神戸のメインスポット「神戸港」へ案内します。

もともと兵庫の港は奈良時代からの国際港です。神戸(福原京)につかの間、都を移した平清盛は大輪田泊から日宋貿易を行なっています。2003年、神戸大学医学部附属病院の立体駐車場新設工事の際には、福原京関連の遺構が相次いで発掘され、清盛の弟、頼盛の邸宅跡も見つかりました。兵庫の港は幕末、1858年の日米修

へ案内します。

もともと兵庫の港は奈良時代からの国際港です。神戸(福原京)につかの間、都を移した平清盛は大輪田泊から日宋貿易を行なっています。2003年、神戸大学医学部附属病院の立体駐車場新設工事の際には、福原京関連の遺構が相次いで発掘され、清盛の弟、頼盛の邸宅跡も見つかりました。兵庫の港は幕末、1858年の日米修

へ案内します。

もともと兵庫の港は奈良時代からの国際港です。神戸(福原京)につかの間、都を移した平清盛は大輪田泊から日宋貿易を行なっています。2003年、神戸大学医学部附属病院の立体駐車場新設工事の際には、福原京関連の遺構が相次いで発掘され、清盛の弟、頼盛の邸宅跡も見つかりました。兵庫の港は幕末、1858年の日米修

へ案内します。

もともと兵庫の港は奈良時代からの国際港です。神戸(福原京)につかの間、都を移した平清盛は大輪田泊から日宋貿易を行なっています。2003年、神戸大学医学部附属病院の立体駐車場新設工事の際には、福原京関連の遺構が相次いで発掘され、清盛の弟、頼盛の邸宅跡も見つかりました。兵庫の港は幕末、1858年の日米修



南京町「中国舞踊」



相楽園



卒業アルバムより(左端が私)



旧居留地十五番館のレストラン



対岸は神戸ハーバーランド



神戸港震災メモリアルパーク

ただきたいと願っています。

### おわりに

駆け足で案内してまいりましたが、お付き合いいただき、ありがとうございます。わが街・神戸は、震災時にボランティアの方々をはじめ皆様から頂いたたくさんの温かい援助を忘れていません。訪れていたいただいた折には、最高のホスピタリティで元気に復興した姿を観ていただきたいと思います。

「南京町」があります。ここはオリエンタルな雰囲気と活気にあふれ、その場でアツアツの中華料理を味わえます。案内をしている今日、9月16日はちょうど世界各地の中国系企業経営者が集う「第9回世界華商大会」が神戸で開かれており、南京町では歓迎イベントが行なわれています。中心部にある広場では、県内外から駆け付けた出演者が中国舞踊や中国獅子舞などを華麗に披露し、集まった観光客らを楽しませてくれました。

「ベイエリアから少し内陸に入ると神戸の中華街である」好通商条約で、新潟、神奈川、長崎とともに開港場に指定され、1868年に勅許が下りて開港されました。2008年は、神戸港開港140周年の年となります。メリケンパークの入り口には「神戸震災メモリアルパーク」があります。阪神・淡路大震災で被災したメリケン波止場の一部をそのままの状態で保存し、見学できるように整備してあり、当時の神戸港の悲惨な壊滅状態を伝えています。振り向くと、ミナト神戸のランドマーク的存在の「神戸海洋博物館」と「神戸ポルトタワー」が見上げられ、遊歩道を通って潮風を感じながら散策すると、対岸の「神戸ハーバーランド」へ抜けられます。